

国分寺公民館	電話	40-5563
石橋公民館	電話	52-1157
南河内公民館	電話	48-2393
南河内東公民館	電話	48-5511

市民の皆様へ

● 全サークル利用開始

こんにちは。公民館は令和2年10月13日(火)から条件付きではありますが、すべてのサークル・利用団体をご利用できるようになりました。

4月7日(火)に国の緊急事態宣言が発出され、公民館も5月に休館となりました。その後、国の緊急事態宣言が解除されたことに伴い、ロビーや施設の一部の利用の再開、6月からは予約受付開始など、感染状況を加味しながら、段階的に緩和措置を実施しておりました。

今後も感染状況を注視し、感染拡大防止策等を講じ、皆様にご協力をいただきながら、運営にあたってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今後も、皆様からの声を掲載したいと考えておりますので、各館の職員に気軽にお声をおかけください。

公民館整備特集

下野市には国分寺公民館、石橋公民館、南河内公民館、南河内東公民館の4館があり、皆様方にご利用いただいております。

国分寺公民館は築40年(昭和55年開始)、石橋公民館は築55年(昭和41年開始)、南河内公民館は築41年(昭和54年開始)、南河内東公民館は築26年(平成6年開始)であり、特に国分寺、石橋、南河内公民館は築40年以上を経過しています。

職員一同、皆様方に安心安全な公民館としてご利用いただくよう維持・管理を行っています。

また、平成24年度に耐震診断を実施し、耐震強度が確保されている国分寺公民館と南河内公民館(平成30年度完了)は改修工事による計画とし、石橋公民館は新設の計画となりました。

ここで令和2年度に改修工事が完了した国分寺公民館と令和4年12月開館予定となった石橋公民館(児童館併設複合施設)の概要をお知らせします。

皆様には今後も下野市公民館4館のご利用をお願いします。

国分寺公民館

国分寺公民館の改修工事は旧国分寺庁舎解体(令和元年度)に合わせ、平成30年度に1期工事、令和2年度に2期工事として実施しました。

平成30年度の1期工事は平成30年12月～翌平成31年3月までの4か月間、開館しながら実施しました。

工事概要は各部屋の照明交換工事(大ホール、視聴覚室を除く)、消防設備工事、南側外階段設置工事等を行いました。

令和2年度の2期工事は令和2年6月20日～9月30日の約3か月、閉館して実施しました。

工事概要は防水工事、空調設備交換工事(大ホールを除く)、館内改修工事(大ホール、視聴覚室、調理室、トイレ等)、東側外階段設置工事、電気受電設備(キュービクル)更新工事、その他改修工事伴う工事(給排水工事、塗装等)を行いました。

工事完了によって、大きく変わったところは視聴覚室、調理室、トイレです。

視聴覚室はモニターの撤去を行い、前面にカガミ、スクリーン(手動式)を設置し、床はフローリングとし、会議用テーブルとし、準備室を倉庫としたため、広い空間として、ご利用いただけるようになり、多目的ホールの機能が追加されました。

調理室は調理台を4台に減らし、廊下の混雑解消のため、くつ箱を室内としました。また、温水化をしました。

トイレは個室が狭かったため、広くし、ウォシュレット付きの温水にしました。

大ホールは塗装、床張替え、照明交換を行ったことから、舞台は熱くなく、明るくなりました。

公民館は外壁塗装、照明交換を行ったことから明るい公民館に変容しました。

今後も皆様に愛される公民館をめざし、職員一同、頑張りますので、よろしくお願いいたします。



公民館外観・駐車場

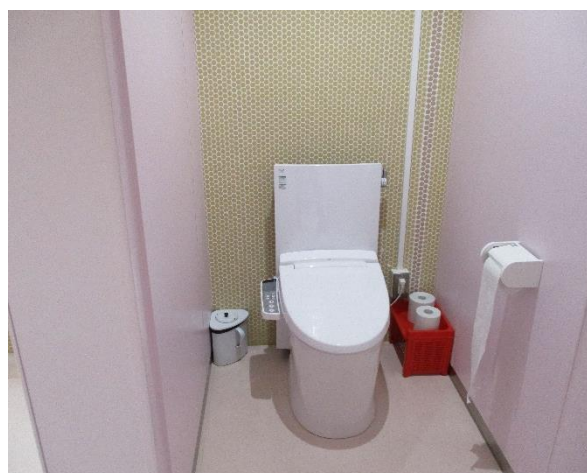


視聴覚室

(前面にカガミ、スクリーン)



調理室



1階トイレ

石橋公民館

石橋公民館はもっとも古い公民館です。

石橋公民館は令和元年度に旧石橋病院跡地に児童館との複合施設として、建設することが決定しました。

また、同じ敷地内には民間企業が入り、官民が融合したにぎわいのある下野市としては新たな転換が想定される事業となります。

現在は、令和3年度中の建設工事に向けての設計等の打合せを実施し始めました。（くわしくは、下野市ホームページをご覧ください。）

開館予定は令和4年12月です。

また、今後、利用者団体や住民説明会を実施していく予定ですので、ご意見をいただき、よりよい公民館としていきます。

新たな石橋公民館をお待ちいただきたいと思います。

イメージ図



最後に

今後も皆様からの多くのお声をいただきながら、明るく愛される公民館をめざして、職員一同、皆様をお持ちしていますので、各館にお気軽にお声をおかけください。